

令和6年度 海外視察研修会（シドニー・メルボルン）

シドニー港・メルボルン港

【参加のご案内】

視察日時：2024年10月14日（月）～10月19日（土） 6日間



企画：一般社団法人港湾荷役システム協会

国際荷役調整協会日本国内部会（ICHCA JAPAN）共催

旅行取扱：株式会社 JTB 東京中央支店

観光庁長官登録旅行業第 64 号 一般社団法人日本旅行業協会正会員

写真: AutoStrad (出典: Patrick HP) ・遠隔操作型 STS クレーン(出典: VICT HP)イメージ

海外視察研修会概要

視察日程：2024年10月14日（月）～2024年10月19日（土） 6日間

視察予定箇所：シドニー港：Patrick Terminal (Auto Strad®)、Hutchinson ターミナル
メルボルン港：VICT（遠隔操作型 STS クレーン）、Sea Road ターミナル（自動係留）、他

〈視察の特徴〉

当協会では、先進的な荷役機械・システムの技術の普及を図るため、会員を対象に隔年で海外視察研修会を実施しております。これまで ICHCA（国際荷役調整協会）の全面支援の元、2014年（シドニー港、ブリスベン港）、2016年（リバプール港、ロンドン港、ロッテルダム港）、2018年（ロサンゼルス港、ロングビーチ港、タコマ港、バンクーバー港）、2023年（ドバイ港、レムチャバン港）と実施し、会員の皆様から高い評価を頂いております。

本年は、10年ぶりにオーストラリアを訪問し、ICHCA Australia の協力を得てメルボルン港、シドニー港の先進的な自動化ターミナル等の視察を計画しておりますので、会員の皆様のご参加をご検討下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。

〈視察研修会のポイント〉

オーストラリア初の全自動コンテナターミナルの視察

メルボルン港の VICT (Victoria International Container Terminal) は、オーストラリア初の全自動コンテナターミナルであるとともに、同国内で最大のコンテナ船を受入可能です。最大で22列対応の STS クレーンは遠隔操作化されており、ヤード内の ASC（自動スタッキングクレーン）とともに、ターミナル取扱量の増加に寄与しています。今回の視察ではターミナル管理棟内の遠隔操作室を視察するとともに、STS クレーンの遠隔操作化等に関する課題や解決方策等について意見交換を行う予定です。

全自動ストラドルキャリアの視察

前回（2014年）の視察時には整備中であったシドニー港の Patrick ターミナルでは、2016年に Auto Strad®（全自動ストラドルキャリア）の導入が完了しており、その後ロサンゼルス港に導入される等、世界的に技術の広がりを見せています。今回の視察では、Auto Strad®の導入及びその後の運用等に関する課題や解決方策等について意見交換を行う予定です。

自動係留装置

現在、福井県敦賀港において Cavotec 社製の自動係留装置の試験運用が行われていますが、メルボルン港においては2003年からタスマニア島へのフェリー（SeaRoad）の離着岸に本格運用されています。今回の視察では、最近導入された同社の最新鋭の自動係留装置を視察し、同装置導入のメリットと課題について、意見交換を行う予定です。

以上の他にも、神戸空港島にある水素活用実証ターミナルへのオーストラリア側の水素積出を行っているヘイスティングス港の視察等、ターミナルの自動化だけでなくカーボンニュートラルポートにも配慮した視察先を予定しております。

日程表 6日間（羽田発／成田着）

日次	月日（曜）	地名	現地時間	交通機関	日程	食事
1	10/14(月)	羽田空港集合	06:30		羽田空港ご集合	昼：機内 夕：○
		羽田空港発	08:35	QF26	空路、シドニーへ【所要時間：約9時間50分】	
		シドニー着	20:25	専用車	着後、ホテルへ ＜メトロホテル マロウ シドニー泊＞	
2	10/15(火)	シドニー	終日	専用車	シドニー港視察 ＜シドニー泊＞	朝：○ 昼：○ 夕：○
3	10/16(水)	シドニー	午前	専用車	シドニー市内視察	朝：○ 昼：○ 夕：○
		シドニー発	15:00	QF455	空路、メルボルンへ【所要時間：約1時間35分】	
		メルボルン着	16:35	専用車	着後、ホテルへ ＜パンパシフィック メルボルン泊＞	
4	10/17(木)		終日 夕方	専用車	メルボルン港視察① 簡単なメルボルン市内視察 ＜メルボルン泊＞	朝：○ 昼：○ 夕：○
5	10/18(金)		終日	専用車	メルボルン港視察② ＜メルボルン泊＞	朝：○ 昼：○ 夕：○
6	10/19(土)	メルボルン発 成田空港着	朝 10:25 19:00	専用車 QF79	一路、空港へ 空路、帰国の途へ【所要時間：約10時間35分】 通関後は自由解散	朝：軽食 昼：機内

ご注意：スケジュールは2024年5月1日を基準としております。航空会社の都合により変更となる可能性がございます。また発着時間、交通機関等は変更になる場合がございます。スケジュールは入れ替えてご案内となる場合がございます。

【食事条件】朝食/5回 昼食/4回 夕食/5回 ※機内食を除く
【利用航空会社】QF：カンタス航空 ※エコノミークラス利用
【利用宿泊施設】

- シドニー／メトロホテル マーロー シドニー セントラル
村上春樹が宿泊したことのあるという伝説のホテル。
- メルボルン／パン パシフィック メルボルン
リバーフロントにあるデラックスホテル。



☆時間帯の目安

未明	早朝	朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜
00:00	4:00	6:00	8:00	12:00	16:00	18:00	23:00 24:00



写真：パン パシフィック メルボルン提供@JTB オーストラリア
自動係留装置（出展：Cavotec HP）

ツアー概要

	要項
受付人数	最少催行人員は15名様とします。 人数に満たない場合、本ツアーは中止となり、申込人数にてご旅行代金を再計算した改訂プランをご案内いたします。改訂プランにご了承いただけない場合は、お申込金は全額返金いたします。
参加対象者	一般社団法人港湾荷役システム協会 会員企業並びに協会職員
ご旅行期間	2024年10月14日(月)～10月19日(土) 6日間
ご旅行代金	航空機エコノミークラス、ホテル1名1室利用基準 大人お一人様 旅行代金 596,000円 (6日間) ※燃油サーチャージ、海外空港諸税、国内空港施設使用料等：25,440円が別途発生いたします。 2024年5月1日現在の金額となります。正式な料金は航空券発券時の為替、運賃にてご請求をいたします。
食事条件	朝食/5回 昼食/4回 夕食/5回 ※機内食を除く ※朝食はスケジュール関係上、軽食となる場合がございます
訪問国	オーストラリア (シドニー、メルボルン)
添乗員	東京より同行します (羽田空港集合・成田空港到着)
利用航空会社	カンタス航空 (QF)
利用ホテル	【シドニー】 Metro Hotel Marlow Sydney Central 【メルボルン】 Pan Pacific Melbourne
申込締切	2024年6月28日(金) 17:00 必着
申込方法 ・ 申込先	ご参加申込書に必要事項をご記入の上、郵送またはFAXにてご送付ください。 一般社団法人港湾荷役システム協会 〒105-0003 東京都港区西新橋1丁目20番9号 TSRビル6階 TEL:03-6550-8459(代表) FAX:03-3519-6590 ※土・日・祝日は休業日となります。
ご旅行代金に含まれるもの	* 航空運賃：日程表に記載された区間 (エコノミークラス) * 宿泊代金：ホテル (1人1部屋利用) バス・トイレ付 * 日程表に明記の食事代金・視察費用 * バス代金：空港ホテル間の送迎バス料金、専用バス料金 * 団体行動中の税金・チップ・手荷物運搬代金：お一人につき一個のスーツケースなど (ただし大きさは航空会社の規定内。詳しくは係員におたずねください) * これらの費用は、お客様の都合により一部利用されなくても原則として払い戻しいたしません。
ご旅行代金に含まれないもの	前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。 (上記以外は旅行代金に含まれませんが、参加に当たって通常必要となる費用を例示します) * 超過手荷物料金 * クリーニング代、電話電報料、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付け、その他追加飲食等個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金 * 電子渡航許可 (ETA) 査証代金 * 海外空港諸税・国際空港施設使用料および旅客保安サービス料・燃油サーチャージ * ビジネスクラス利用料金(ご希望の方には別途ご案内申し上げます) * 日本国内におけるご自宅から発着空港等集合・解散時点までの交通費・宿泊費
	旅行企画・実施 渡航に関するお問い合わせ
	研修企画 視察先に関するお問い合わせ
株式会社 JTB 東京中央支店 〒100-0004 東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビルディング1階 総合旅行業務取扱管理者：伊藤 康景 担当：市川・西田・上妻 TEL:03-6737-9282/FAX:03-6737-9285	一般社団法人港湾荷役システム協会 〒105-0003 東京都港区西新橋1丁目20番9号 TSRビル6階 TEL:03-6550-8459(代表)/FAX:03-3519-6590